

市町村名：大船渡市  
 学校名：末崎中学校  
 担当者名：平山 豊

### 学校における特色ある食育実践事例の紹介

教科名等	総合的な学習の時間「産土（うぶすな）タイム」				
単元名等	海と生きる				
取組学年	2 学年	取組時期	1 学年10月～2 学年 9 月	毎年実施の有無	毎年実施
取組内容	<p>これまでの活動</p> <p>1 6 年度</p> <p>6 月 大船渡市水産部の方より末崎町の養殖漁業についてのお話を聞く。</p> <p>8 月 同水産部および、漁業指導士の方からわかめ養殖の具体的な仕組み、手順の説明を聞く。</p> <p>10月 養殖設備の整備（ロープ・浮き球の補修・清掃）</p> <p>11月 海へ出て種付け作業を行う。 外海の波に揺られ酔いながらの作業でした。</p> <p>1 月 早取りわかめの収穫・加工 寒い中作業されている漁家さんの苦勞がわかりました。</p> <p>3 月 本わかめの収穫・ボイル加工 品質には漁協の方から太鼓判を頂きました。</p> <p>1 7 年度</p> <p>4 月 地域の漁家にて湯通し・塩蔵・芯抜き作業体験 地域の方と午前中いっぱい作業に没頭しました。</p> <p>6 月 わかめ芯抜き作業 ひたすらわかめと茎を分けました。商品の品質を高める大事な作業でした。</p> <p>8 月 パック詰め作業 いよいよ製品化。塩蔵わかめ600袋、茎わかめ400袋ができました。</p> <p>9 月 修学旅行での販売実習 東京の、イトーヨーカ堂木場店、岩手銀河プラザ、むらからまちから館にて大好評のうちに完売しました。</p>				
本取組を行って いる理由	<p>ねらい</p> <p>末崎のわかめ養殖について知り、種苗作業から芯抜き作業までを実際に体験することにより、わかめ養殖に携わっている人の仕事に対する考え方や生き方について知る。</p> <p>自分たちが育てたわかめの収穫作業や販売を通して、働くことの厳しさ、人とのふれあいの大切さ、自己表現力の必要性を体感し学習する。</p>				

